



## 子育て、子育てをみんなで支える環境づくり

### ● 現状と課題 ●

少子化、核家族化の進行や共働き世帯の増加など子どもや子育て家庭を取り巻く環境が大きく変化する中、子ども・子育て支援新制度では、すべての子どもの健やかな成長のために適切な環境が等しく確保されるよう、子どもにとって最も大切な役割を担う家庭を基本として、地域社会全体で子育てや子どもの育ちを支えていくことが求められており、当町でも子ども・子育て支援事業計画を策定し、子どもや子育てに関する事業を推進しています。

母子保健の充実を図り、安心して妊娠、出産ができるように妊娠期から切れ目のない継続的な支援が求められています。

教育、保育の効果的な実施に向けて、当町では、幼稚園と保育園の一体化を進めてきました。保護者の希望に応じたきめ細かな保育、教育が求められることから、土曜保育の実施、幼稚園における一時預かり事業の実施なども含め、幼保一体のメリットを活かした運営が必要です。待機児童の解消に向け、人員配置や施設整備を適切に行うとともに、人材育成をしていくことも求められます。また、子どもと子育てをめぐる現状として、一人親家庭や外国籍の親子の増加、貧困問題などの多様な課題があることから、子どもを支える環境づくりに向けて取り組みを進める必要があります。

各地区に学童クラブが開設されており、読み聞かせや託児などを行うボランティアグループが活動しています。これらは子育て、子育てを支える地域の育成力となっており、今後も継続した取り組みが求められています。あわせて、家庭と子どもの関係、子どもに対する途切れのない発達支援、保護者の孤立化と子どもへの虐待防止に重点を置き、総合的な取り組みを継続して進めています。今後も、子育てにかかる負担感や孤独感の軽減など子育て家庭への支援を充実するとともに、発達支援を進める拠点にて、より専門的な支援の取り組みや、関係機関との連携強化による虐待防止のための体制づくりを進める必要があります。

### ● 目指す方向 ●

① 子どもの育ちを支える地域社会をつくります

② 相談、支援と情報提供の充実を図ります

③ 保育サービスの充実を図ります

④ 母子保健の充実を図ります

⑤ 要支援、要保護児童に対する取り組みを推進します

### ● 関連する個別計画 ●

- ・菰野町子育て支援施設長寿命化計画(①～⑤)
- ・菰野町子ども・子育て支援事業計画(①～⑤)
- ・菰野町障がい児福祉計画(⑤)

### ● それぞれの役割 ●

町民・地域の役割	行政の役割
<ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもを地域で守り、育てるという意識を持つ</li> <li>・雇用主は、従業員が子育てしやすい労働環境を整備する</li> <li>・地域で見守り、何かあれば専門機関へ迅速に報告する</li> <li>・親は子どもの発達段階に応じて適切な教育を行う</li> <li>・子どもが持つ権利を尊重し、地域で支えあう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てを地域で見守り支えあう社会づくりを行う</li> <li>・子どもの発達段階に応じ、子育ての情報を適切に提供する</li> <li>・ニーズに合った、様々な子育て支援サービスを提供する</li> <li>・正確な保育ニーズの把握を行い、質の高い保育サービスを提供する</li> <li>・子育て支援サービスについて、関係機関との連携体制を構築、強化する</li> </ul>